

本調査の回答者は、殆ど女性で、18歳～35歳が一番多く、日本語レベルが非常に高く、技人国及び留学生の在留資格に該当し、大半の年収額が360万円未満である

ONE-VALUE株式会社 ベトナム実態調査報告サマリー

■概要

実施主体: ONE-VALUE株式会社
 実施期間: 2021年5月～7月
 調査主要対象者: 在日ベトナム人
 回答者: 534名



出所: ONE-VALUE作成

在日ベトナム人の生活・勤務等上の実態調査報告書

© 2021. For more information, contact@onevalue.jp.

調査結果サマリー:

今回の調査の回答者が「日本の生活上の不安」として最も多く上げたのは「日本人との交流機会の少なさ」でした。この背景には、語学の壁・文化の違いによりベトナム人材が日本人と上手くコミュニケーションが取れない、またコミュニケーションができる機会がないという状況があります。これにより日本人のコミュニティとは別にベトナム人のコミュニティが孤立して形成されてしまう状況を生み出してしまい、社会から疎外された集団として貧困・犯罪の温床となる可能性があります。

また、長く日本に住んでいるベトナム人は、こどもの教育に対する不安を抱えています。彼らはこどもの教育に関する様々な情報へのアクセスが難しく、学校での保護者会等におけるコミュニケーションにも不安を抱えています。

在日ベトナム人が抱える課題で最も大きいものは「日本人との交流が少ない」

- 在日ベトナム人のコミュニケーションの課題についての原因は、言語の壁が主要な原因となっています。日本語能力が高いベトナム人でも、日本人との文化交流イベントの情報にアクセスすることが容易ではなく、ベトナム人以外の友人関係を築くことが難しく、日本人との接触が難しいと考える人が多くなっています。
- 税金・年金等の行政手続に関する課題に直面している回答者の殆どは日本の法律に基づいた税金・年金等を払っているが、行政手続きを自分で実施できていない現状があります。滞在期間が長く、日本語能力が高くてもこの課題は解決されていません。
- 留学生の多くは就職活動がうまく行かない課題を抱えており、特に女性の方が就職活動の課題を多く抱えている。また、日本語能力が高い人でも就職でも困難を抱えています。
- 医療・通院に関する課題について、困っていると回答した人の大半は年収が低く、留学生が一番多いことが判明しました。症状に合った最適な病院を探すこと、病院で日本語によるコミュニケーションができないことが最も一般的な課題です。
- 日本語学習について困っていると回答した人は殆どが、在留期間が3年未満で、日本人の友人が少ない傾向が見られます。
- 新型コロナウイルス感染拡大による影響について、収入は減ったが日本に留まることにした人が殆どです。
- 住居を探す際、探し方や各種手続き等の理解が不足し、騙されたと感じるという回答が多かったです。この多くは留学生であり、日本語能力が高くてもこの課題があります。
- 文化理解によるコミュニケーションの課題は、日本社会の中に日本語を話さないコミュニティが存在することにつながり、文化や法律の理解不足により多くの犯罪事件を引き起こします。

質疑応答

Q：日本語能力が高いベトナム人でも、言語の壁という課題を抱えている背景は何か

A：確かに日本語能力が高ければ、日本人と話すハードルが低いのは事実です。しかし、日本社会の特徴として外国人に対して日本人がオープンではない、無関心であるという実態もあります。そのため、ベトナム人が言葉を話せないのではなく、「話す機会がない」というのが正しい認識です。

Q：日本人とのコミュニケーションを取るために、ベトナム人側からも積極的に日本人と交流を取ろうとする必要があると思います。どのように彼らが交流するように促すことができるでしょうか。

A：昔、今のようにFacebookやTwitterといったSNSが発達していない時代は、日本人と交流しないと本当に孤独でした。しかし今はSNSでいつでも母国・同国籍の友人と繋がれるので、良い意味でも悪い意味でも日本人と交流する必要性が減っています。今後、交流を促進するためには日本側から積極的な働きかけをする必要があるでしょう。

Q：ベトナム人を受け入れる社会を作っていく上で、彼らの医療面・精神面からも支えていくためには、どのようなフォローが必要だと考えているでしょうか。

A：ニュース等でベトナム語の通訳者が不足しているという言及があります。ただ通訳だけでなく、言語以外の面からベトナム人の生活を精神的にも支えられるようなソーシャルワーカーも必要とされていると思います。

Q：日本人とベトナム人が結婚してできる家族や、その子供たちに関する課題はどのようなものがありますか。

A：ベトナム人が日本語が堪能であれば良いですが、あまり日本語が堪能ではないまま結婚してしまう場合もあります。その場合は結婚してからもコミュニケーションのズレが発生します。また子育てに関する考え方、親への仕送りに関する考え方も大きく異なっています。もしそうしたズレが原因で離婚が発生した場合、残された子供たちをどうケアするかを考える必要があります。